

キャラクター名  
巫門鏡

プレイヤー名

シンドローム	バロール サラマンダー	ワークス	FHエージェントD	カヴァー	教師
オプション		年齢	32	性別	男
覚醒	素体	衝動	解放	初期侵食率	38%
出自	安定した家庭	経験	敵勢組織	邂逅	欲望

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	117
肉体	2		0			2	行動値	5
感覚	1		0			1	(非装備時)	5
精神	3		0			3	戦闘移動	10
社会	2	1	0			3	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志			調達	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:	FH	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ブラックダイヤモンド	
情報収集チーム(巫門一族)	
コネ: 要人への貸	
コネ: 調達屋	
コネ: 警察	
コネ: 情報屋	
コネ: FH幹部	
コネ: UGN幹部	
コネ: ゼノス幹部	
思い出の一品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
D:起源種(オリジナルネグイド)	P 有為	N 嫌悪		
片倉愛理	P 友情	N 隔意		
片倉友理	P 憧憬	N 悔悟		
Eロイス:楔の呪い	P	N		
Eロイス:衝動侵蝕()	P	N		
Eロイス:目覚める魂	P	N		
超越活性:氷盾	P	N		

最大財産P: 14    残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
E: 苛烈なる熱気	1		set	視界	シーン	自動成功		
効果: 達成値[Lv*3]以下の判定を失敗にする。								
グラビティエリア	3		set	視界	シーン	自動成功		
効果: このキャラ以外はダイス-[Lv*2]: ini禁止								
魔王の外套	3	5	m	至近	自身	自動成功	120	
効果: 被ダメに-[5+Lv*5]、暴走する								
氷盾	5	2	Auto	至近	自身	自動成功		
効果: G値+=Lv*5								
グラビティガード	3	3	Auto	至近	自身	自動成功		
効果: G値+=(Lv)D								
蒼き悪魔	5	3	Auto	至近	自身	自動成功		
効果: G時、攻撃者にダメLv*3/ラウンド								
時の棺	1	4	Auto	至近	自身	自動成功	Lv回	
効果: 判定失敗にする。								
	1	2	Auto	至近	自身	自動成功		
効果: BSをLv個回復、1/rou								
フェニックスの翼	2	4	Cl	至近	自身	自動成功	-	
効果: HP+[Lv*5]								
E: 生命増強	3	+4	AI	至近	自身	-	NoLvUp	
効果: 最大HP+[Lv*30],NoLvUp								
デモンジョンゲート	★	3						
効果: もしも間に合っていたのならば・・・								
凍結保存	★							
効果: あの時に失われるモノをとどめておきたかった。								
偏差把握	★							
効果: 迷わなければ、間に合っていたのだろうか								

悪意の後援者、悪を肯定する者、悪を芽吹く者、悪の招く者、魔を差す者。裏の社会から悪を支援する一族、巫門一族の一人。  
 悪に対して美学を持ち、美学に反する悪に対して無関心。  
 ・悪行は自らのために行う  
 ・悪意と悪行は別物  
 ・悪は積極的でなくてはならない。

片倉愛理との関係  
 幼馴染、UGNとFH  
 愛し愛され終わる愛

教師として、放任主義である。協力的では、あるし必要であれば行う。  
 欲望を叶えるのであれば、自発的に動かねばならない。  
 社会科目で歴史を扱っており、日本史世界史問わず、人の歴史を教えている。  
 授業は、人間とその人間の経歴、結果を中心として授業する。  
 歴史を扱う者として、愚かである愚かと言われるのが嫌いだ。

教師の特徴として、デモンジョンゲートによる移動、先生からの制限がほとんどない、  
 巫門が生徒の意志を求めため、学園外に行くという選択も協力する。  
 生徒が必要であれば学園の生徒ルールに抵触しない範囲なら協力する。

うるさい、うさんくさい、信用できないが生徒たちからの評価である。

